

2022年7月27日

小泉博昭 外国出張はつらいよ（思い出の輸出ビジネス）
某重工業メーカーで、3年間工場勤務、1年間英国留学、15年海外輸出業務
5年半米国駐在、その後脱サラして28年間海外業務
経験の中から幾つかTopicをClipしてみました。

【中近東及びアフリカ編 その1】

「Saudi Arabia」

- * 某商社の Jeddah 駐在員事務所の 2F で夕食、
豪華ボンカレーと録画の NHK 紅白歌合戦に涙して、
いつも真夏の Saudi で蚊は 2F までには上がって来ない。
蚊も暑さに弱い？

「Kuwait」

- * 空港から Taxi に {Hilton} と告げて、寝入っていたら、{Sheraton} に到着。{Hilton} の発音は(ウクヘツルトン)息を吸いながら発音する Arabia 語的でなければならなかった？
- * 次回 {Hilton} では、予約が入っていなかったらしい、と US\$100 を PassPort に挟んで懇願、暫らくして Consierge が Pipe 類と布を抱えた Staff を連れて、Elevator に乗って 3F の Elevator Hall でおもむろに Pipe 類を組み立て、簡易ベッドをしつらえ、
“Please have a good sleep” と丁寧に言葉を残して立ち去った。
えっ！？！・

「Iraq」

- * Iraq バスラ港湾で某日本の化学プラントメーカーの宿舎を訪問
総務 Manager が突然、部屋の畳の周りを這いつくばって
(楽しそうに) キンチョールを撒いている姿を見せつけました。
サソリ対策ですって？

「Iran」

- * “”マンジャポニハスタム(私は日本人です)””と
言い続けていれば安全です、と言われた。
中国人、韓国人と間違われない様に、と。
おうっ！？
- * パーレビ国王時代 Tehran 市内から高台にある宮殿が見え、毎晩毎夜煌々と明るく照らされ、Party が開かれていた。
ホメイニ革命以後、商売は細って来たが、Tehran 市民は
「Down the USA」と表向き大きな声で、アジっていたが
「I love USA、I love Free」と多くの人が小声で囁いていた。